TOSHIBA

東芝ＨＩＤ安定器取扱説明書

保管用

対象機種	適合ランプ（別売）		適合吊具（別売）	適合ホルダー（別売）	適合反射笠（別売）
HE-1042W-100H HE-1042N-100H HE-1042W-200H HE-1042N-200H	水銀ランプ HL-ネオハライド	H100, HF100X M100・L-J/BU, MF100・L-J/BU	直付吊具 F-P1(W) F-P1(N) パイプ吊具 F-P2S(W) F-P2S(N) チェーン吊具 F-C2S(W) F-C2S(N)	Y26ML(W) Y26ML(H)	SN-1575A SN-1575A(W) SN-1575A(H) SN-1585A SN-1585A(W) SN-1585A(H)
NHE-1543W-100H NHE-1543N-100H NHE-1543W-200H NHE-1543N-200H	ネオカラー	NH150SD・L/E26, NH150FSD・L/E26 NH150SD・L, NH150FSD・L NHG150SD・L, NHG150FSD・L NHR150SD・L			
HE-2542W-100H HE-2542N-100H HE-2542W-200H HE-2542N-200H	水銀ランプ HL-ネオハライド HL-ネオルックス	H250, HF250X M250・L-J/BU-P, MF250・L-J/BU-P NH220・L, NHF220・L		Y39ML(W) Y39ML(H)	SN-4075A SN-4075A(W) SN-4075A(H) SN-4085A SN-4085A(W) SN-4085A(H)
NHE-2543W-200H NHE-2543N-200H	ネオカラー	NH250SD・L, NH250FSD・L NHR250SD・L			

このたびは、東芝薄形ＨＩＤバラスト（屋内用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのＨＩＤバラストを安全に正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ　**この器具の取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。**
一般の方の工事は、法で禁じられております。

工事店様へ　**工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。**

■安全上の注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、“使用者が死亡又は重傷を負う可能性のあること”を示します。

・安定器の二次側を接続しないままで放置しないでください。施工途中でやむを得ず二次側を結線しない場合、電線を切断したままで、一括して絶縁処理をしないで、電線を１本１本に分けて確実に絶縁処理をしてください。一括して絶縁処理をしますと電線切断面で放電が起こり、電線が焼損し火災の原因となります。

・点灯回路内に中間ジョイントとして、コンセント等の接続器を使用しないでください。高周波電圧や、高圧パルスによる絶縁破壊により火災の原因となります。

・電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実に接続してください。接続が不完全ですと、接続部の焼損や火災等の原因となります。

・安定器の構造を変更したり、ケースを開けたりしないでください。故障の原因となるばかりでなく、感電、発煙、発火等危険を生じる原因となります。

・電線、あるいは絶縁処理部に刃物等による傷を付けないようにしてください。傷が付いた状態で使用されますと、絶縁破壊により漏電、感電、火災等の原因となります。

・振動や衝撃のある場所で使用する場合は、金属疲労やネジの緩みによる落下を防止する対策を施してください。対策を施さないで使用すると、落下による怪我の原因となります。

・安定器の二次側には、高電圧を発生しているものがありますので、活線作業、及び電源を入れたままランプ交換をしないでください。活線作業、及び電源を入れたままランプ交換をしますと感電等の原因となります。

うら面もお読みください。

■安全上の注意

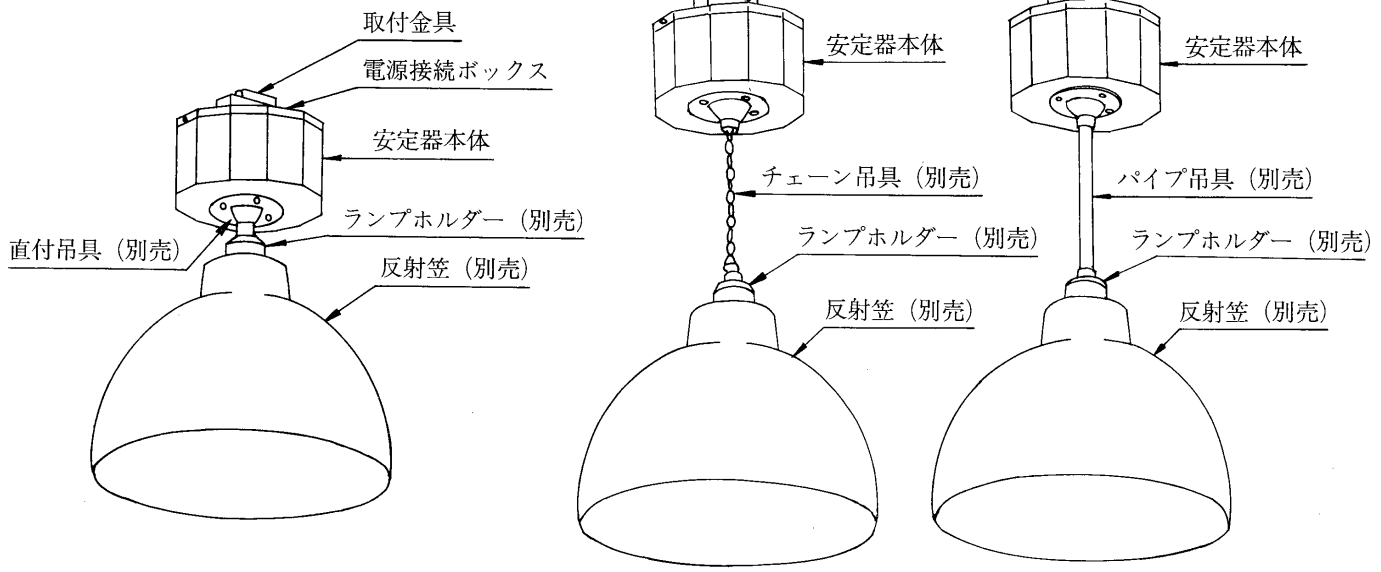
⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定されること」を示します。

・安定器には接地工事が必要です。入力又は出力電圧が、150Vを超え300V以下の場合は第三種接地工事を、300Vを超え600V以下のものには特別第三種接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となることがあります。	・結線は、安定器に表示してある接続図通りに行ってください。間違って接続されますと、不点灯、安定器の焼損、ランプの破損の原因となります。
・紙や布などを、安定器の上に置いたり、かぶせたりしないでください。安定器の温度が高くなり、保護機能が動作したり、紙や布が焦げて火災の原因となることがあります。	・口出線を持って安定器を運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接続不良による発熱等事故の原因となることがあります。
・標準使用条件で、8～10年経過した安定器は、絶縁性能が低下しておりますので、使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁劣化が進行し、異常過熱、焼損、発煙、発火等の原因となることがあります。安定器の交換をお奨めします。	・安定器は、必ず適合するランプと組み合わせてご使用ください。 同じワット数のランプでも、種類が異なると始動しなかったり、ランプの破損や、短寿命、あるいは過電流による安定器の短寿命の原因となることがあります。

■ご使用上の注意

・安定器は、設置場所の電源電圧・周波数を確認してから、お取付けください。 1．電源電圧は、定電力形は±10%、その他のものは±6%の変動範囲でご使用ください。電源電圧が高すぎますと、ランプ・安定器の寿命が短くなります。また、低過ぎますとランプのチラツキ、不点灯あるいは立ち消え等の不良をまねきます。ランプの性能を活かすために、定格電圧でご使用ください。 2．電源周波数50Hz用と60Hz用があります。電源周波数と同じ周波数の安定器をご使用ください。間違えて使用しますと、ランプ寿命が短くなったり、安定器が短寿命となったり故障することがあります。	・安定器周囲温度は、－10℃～40℃の範囲でご使用ください。周囲温度が高い場合や、他の熱源から影響を受ける場合などには、安定器が短寿命となったり、内蔵している保護機能が動作したりしますので、安定器の周囲温度は40℃以下でご使用ください。また、周囲温度が－10℃以下でも、同様に安定器短寿命のおそれがありますので、次の事項を守ってください。 1．狭く周囲に空気の対流がなく熱がこもりやすい場所では、強制換気などをおこなって安定器が過熱しないようご注意ください。
	・水気、湿気の多い場所、雨のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所等は、安定器が腐食するおそれがありますのでご使用にならないでください。
・コンクリート面又は、はり等へアンカーボルトで取付けてください。 1．天井構造によっては天井面へ振動が伝わり騒音が発生することがありますので天井面へ振動が伝わらないように、コンクリート面又は、はり等へアンカーボルトで取付けてください。 2．薄形バラストは重量が重いので強固なコンクリート面又は、はり等へアンカーボルトで取付けてください。	・ボールなどのあたる体育館などに使用する場合は、ネットなどを設備して安定器に直接あたらないようにしてください。
	・重量の関係で露出ボックスには取付けできません。
	・取付金具は、必ず水平面に取付けてください。勾配のある天井などには取付けないでください。

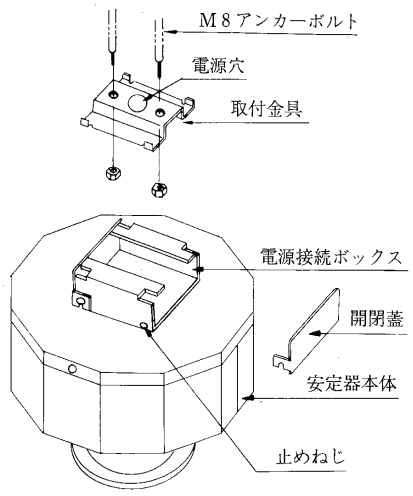
■各部のなまえ



■HID薄形バラストの取付けかた

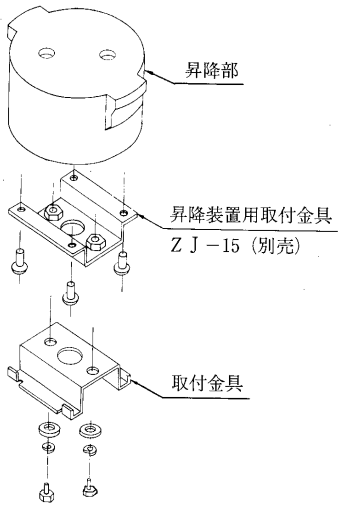
〈直付けの場合〉（M8アンカーボルト専用）

1．止めねじをゆるめて開閉蓋を１ヶ所取外して中から取付金具を取出してください。
2．取付金具を天井に取付けてください
3．取付金具に電源接続ボックスをかけて安定器を吊下げてください。
4．安定器の口出線と電源線を接続し絶縁保護を行ってください。
5．接続した電源線をボックス内におさめ開閉蓋をもとのように取付け、止めねじ（２個）でしっかりと締め付けてください。



〈昇降装置に取付ける場合〉

1．昇降装置に薄形バラストを取付ける場合は、昇降装置用取付金具ＺＪ－15（別売）を昇降部に取付けた後に取付金具を取付けてください。
2．取付金具に電源接続ボックスをかけて薄形バラストを吊下げてください。
3．薄形バラストの口出線と電源線を接続し絶縁保護を行ってください。
4．接続した電源線をボックス内におさめ開閉蓋をもとのように取付け、止めねじ（２個）でしっかりと締め付けてください。

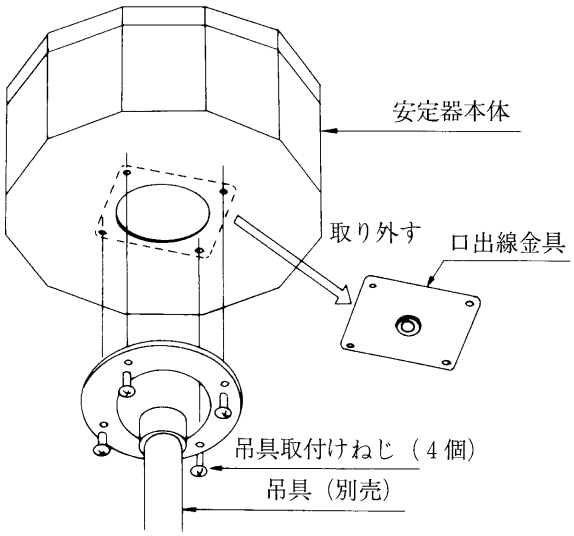


■吊具の取付けかた

1．吊具取付けねじ（4個）を外してください。
（口出線金具は不要ですので取り外して使用してください。）

2．安定器の口出線を接続し、絶縁保護を行ってください。

3．接続した口出線を安定器本体内におさめ吊具を吊具取付けねじ（4個）でしっかりと締め付けてください。

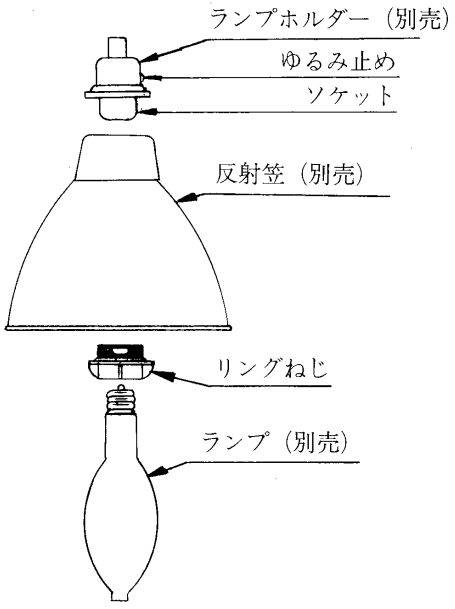


■反射笠の取付けかた

1．ゆるみ止めのねじをゆるめ、リングねじを回してランプホルダーから外してください。

2．リングねじを反射笠の内側から入れてリングねじをランプホルダーにしっかりと締め付けた後、ゆるみ止めのねじを締め付けてください。

3．ランプを取付けてください。



■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社

照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル） TEL(03)5463-8767

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。 取扱管理No.001DB004A